

提携店訪問記③ 藤田製陶所 様

令和4年5月某日、那珂川町小砂にある藤田製陶所様を訪問しました。国道293号線を車で東に走り、若鮎大橋を渡って北向田交差点を左折、次に小口交差点を右折し、馬頭温泉郷入口を曲がらずに進み、もうひとつの美術館を左手に見ながら、県道224号線・小砂小口線を北に進むと右側に創業160年の藤田製陶所があります。道路から入ったところが広い駐車場となっていました。車から降りてすぐのところに直売所があり、藤田製陶所六代目奥様の藤田峰子様にお話を伺いました。直売所の左奥には体験施設「陶遊館」、こいさごそば処「陶里庵」があり、右奥には製陶所があり、そこから作品が生み出されています。陶里庵はしばらくお休みしていましたが、6月18日(土)から再オープンされて土曜日と日曜日のみ営業(11:00~14:00)され、1日限定30食で売り切れ次第終了とのことでした。製陶所の奥では、実際に粘土を焼き物にするための加工所があり、昔からの機械が今も現役で動いているとのことでした。



さて、直売所に入ると小砂焼きの様々な器が整然と並べられていました。粘土を高温にて焼き上げることで、固くつやのある陶器に仕上がります。金結晶(赤銅色に金色の模様が浮かび出る)が小砂焼きの特徴だそうです。最近では、アマビエの置物が人気で、大きさや色など特注される方もいらっしゃるとのことでした。毎年作られる干支の置物とアマ

ビエを合

わせた「あまたら」が何点か置いてありました。おなかに「寅」の字が描いてある作品を購入させていただきました。奥様とアマビエの作者の富岡様の写真を撮らせていただきました。



した。直売所の中で作業され、製陶所で焼き上げられ、まさにメイドイン藤田製陶所の作品でした。「日本でもっとも美しい村」に選定された小砂地区、栃木県の自慢できる100の地域資源「とちぎの百様」に選定された小砂焼き、その世界に浸ることができた訪問となりました。



藤田製陶所

住所	那珂川町小砂 2710
電話	0287-93-0703
営業時間	9:00~17:00
休業日	月曜日
駐車場	50 台
ホームページ	http://koisagoyaki.co.jp
特典	藤田製陶所作陶の品物について 5%引き